

門司中学校 実践交流会

分散会 第2ブース

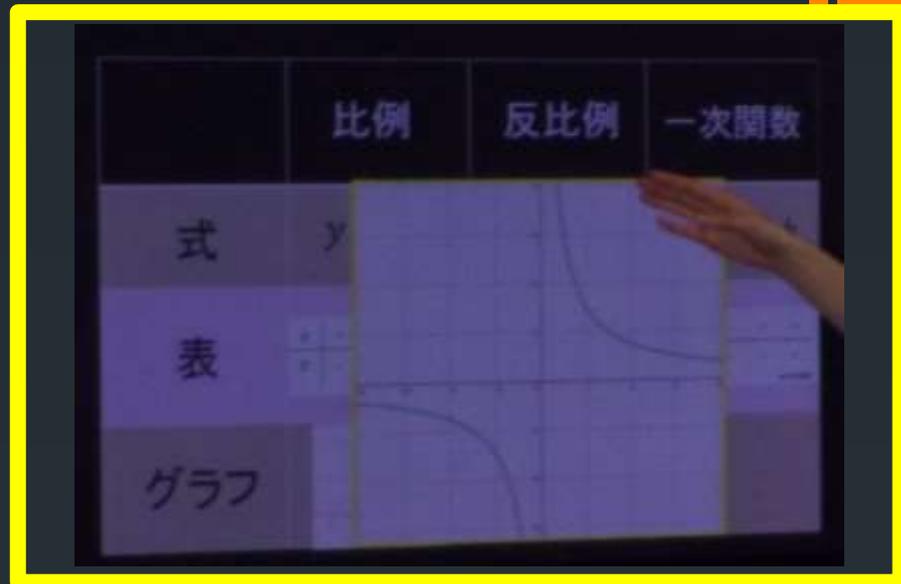
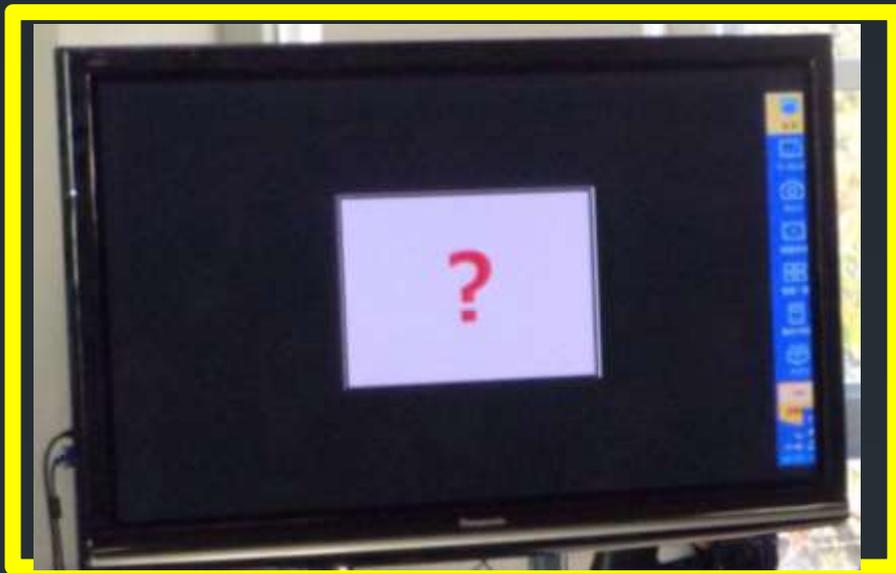
数学科 第2学年

「一次関数 お得な料金プランをすすめよう！」

授業のねらい

- ・ 一次関数の式, グラフ, 表を利用し, それぞれの考え方の良さを実感しながら, どの携帯プランがお得か根拠づけて考え, 説明することができるようになる。

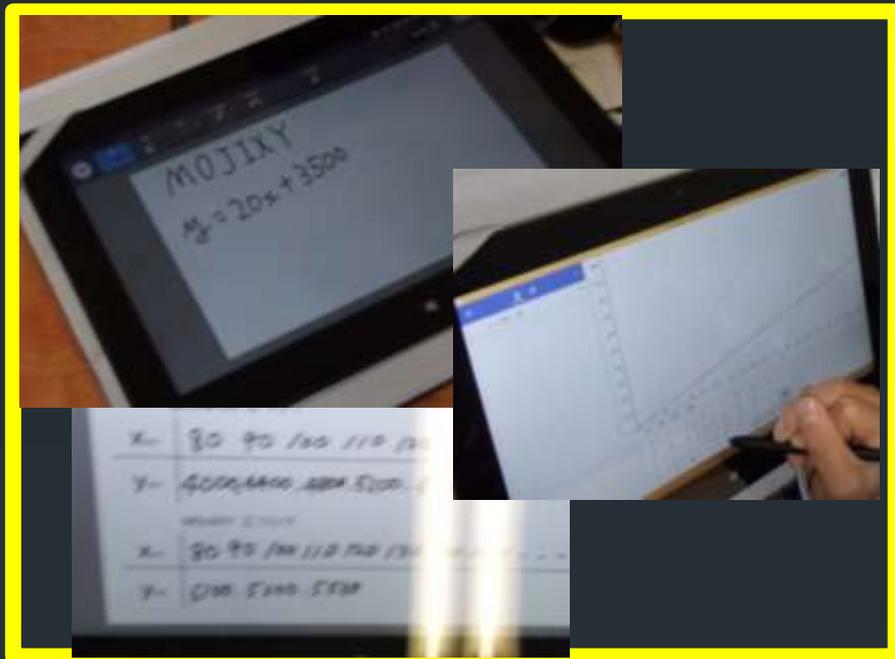
ICT機器の活用場面



① 授業の導入

視覚的な提示をすることで、生徒の興味・関心を喚起させながら、関数についての復習ができる。

ICT機器の活用場面

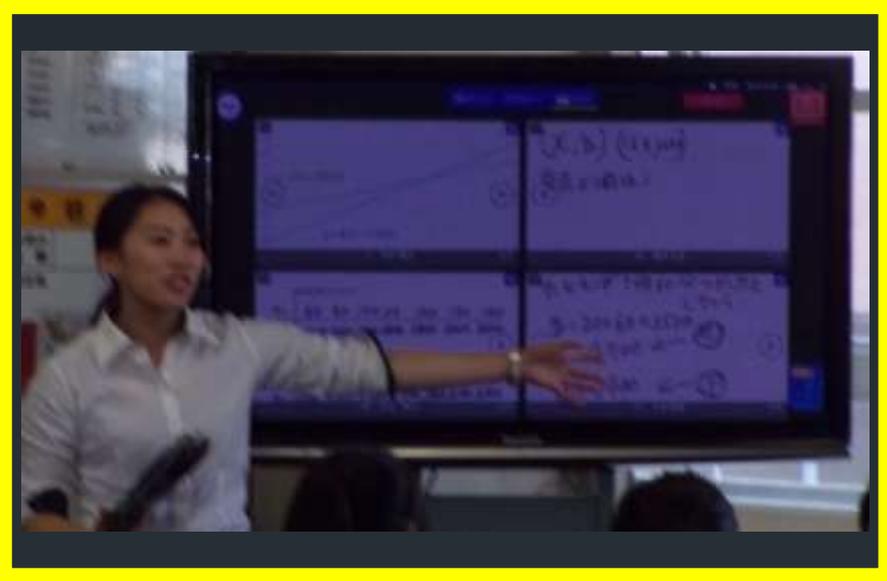
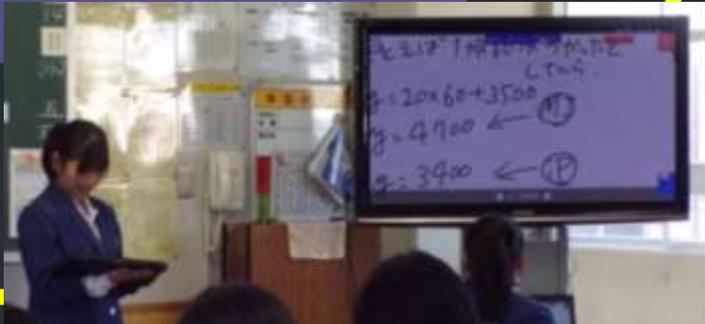


② 班活動(課題解決の場面)

課題に対し、表・式・グラフのそれぞれのシートを作成することで、根拠やそれぞれの班の思考回路を分かりやすくまとめることができる。

ICT機器の活用場面

グラフを見れば分かりますが、
交点は通信時間が125分の時に現れるので
iPhone100は通信時間が125分以下の場合お
得になりそれ以上の場合MOJIXYがお得に
なります。



③ 授業の振り返り

班でまとめたことをタブレットPCを使い発表した後、
教師がそのまとめたシートを1つの画面で比較するこ
とで、視覚的にも理解が深まり、振り返りがしやすくな
る。

生徒の反応

- ・「今日の授業はICT！」と聞くだけで、数学の内容に関係なく、数学が苦手な生徒からも「やったあ！」という声が上がっていた。それだけ学習が始まる時の意欲は高まっているのではないかと感じる。
- ・まとめ・発表の際は、タブレットにあらかじめ送信しておいたシートを上手に活用し、それを自分でスライドさせながらするため、とても流暢に自分の考えを説明することができていた。
- ・振り返りシートを見ると、授業の最後に行った画面での比較で式・表・グラフのそれぞれのよさに気付いている生徒が多かった。

成果と課題

<成果>

- ・発表の場面では、複数枚あるまとめシートを、自分の説明に合わせてスライドさせながら発表しており、今後社会では必要不可欠になると考えられる情報機器の活用能力(プレゼンする力)を身につけることができていると感じた
- ・振り返り場面では、生徒が作ったまとめのシートを即時に画面に映し出して全体で比較・共有できるという点でタイムロスがないこと、また、生徒は自分のものが映し出されるということで達成感を味わいながら、自分たちのまとめシートをもとに3つの考えを比較することができ、理解が深まったのではないかと感じる。